

BOAT のイベント

地球のステージ 長与公演

6月20日(土)15時から、長与町老人福祉センター大ホールにおいて長与町国際交流協会10周年記念事業「地球のステージ」長与公演が開催されます。これは長与町国際交流協会・「地球のステージ」長与公演実行委員会が主催となって行われます。BOATはJICA九州、県立大シーボルト校のグローバルフレンズと共に、共催として参加させていただきます。

「地球のステージ」は世界55カ国以上の紛争地や災害被災地などで医療救援活動を行ってきた精神科医の桑山紀彦氏が1996年から始めた、映像とライブ音楽、語りを組み合わせた新しいスタイルのコンサートステージです。ステージは桑山氏が案内役となり、現地で撮影した写真やビデオを大画面で写しながら、オリジナルの音楽と語りで進められます。音楽と語りがシンクロされた臨場感あるステージは、今世界で起こっている様々な出来事やそこでたくましく生きる子どもたちの姿を身近に感じさせてくれるはずです。今一度「私たちに何ができるのか」一緒に考えてみませんか。

日時：平成21年6月20日(土)

15:00~17:00

場所：長与町老人福祉センター大ホール

講師：桑山紀彦氏(NPO 地球のステージ代表理事・精神科医)

料金：無料(定員200名)

主催：長与町国際交流協会・「地球のステージ」実行委員会

共催：独立行政法人国際協力機構九州国際センター(JICA九州)

長崎県立大学シーボルト校グローバルフレンズ

学生国際 NGO BOAT

お問い合わせ：長与町国際交流協会

〒851 2185 長崎県西彼杵郡長与町嬉里郷 659 1

長与町役場企画課内

TEL 883 1111 (321)

学生国際 NGO BOAT BOAT レター 2009 4月



BOAT
Borderless Action Team

学生国際 NGO BOAT

E-mail: boatotoiawase@live.jp

BOAT のホームページ: http://www.geocities.jp/boat_students/index.htm

最近の BOAT

BOAT は2月に滑石中学校への出張授業を行いました。そして、春休みに BOAT のメンバーの1人が中央アフリカ共和国に赴きました。また、今後は「地球のステージ」という講演会を共催し、同時にパネル展を開くことになりました。

春の半ばを過ぎた現在は新入生歓迎会に力を入れて活動しています。新入生歓迎会は3月から準備を始め、新入生に関心をもってもらうためにピラ配りやミニパネル展を行いました。3ヶ月里親プロジェクトを続けていくためにも、たくさんの新入生をGETしようと頑張っています。

そして、新入生歓迎会と並行して考えているのが、プラネタリウムチャリティーコンサートに代わる新たなイベントやプロジェクトの立案・計画です。それを通してこの1年で得たことを活かし、またそれを次の代に伝えていきたいです。まだ計画段階で、プロジェクトなどと呼べるものではありませんが、みんなで力を合わせて今までの超えられるようなプロジェクトにしたいと思っています。



3ヶ月里親プロジェクト報告

プロジェクトも皆さんのご支援の下、第3期に入りました。今回は診療所に通う子どもたちについて紹介します。

子どもたちは診療所に来ると、まずミルクかスープを飲みます。お腹のすいた子どもたちはあっという間に飲んでしまいます。それで子どもたちの空腹を満たしている間におかゆを作ります。また、週に2回お母さんたちの作る食事がです。一日の食事が一度のみの子どもたちにとってはごちそうです。食べやすいように柔らかくなるまで煮込んであります。

栄養が足りない子どもたちは、学校に行っている他の子どもよりも元気がなく、あまり表情に変化ができません。毎日センターに来て、ごはんができるまでの間はぼんやりしています。他の子と話をしたり、遊んだりもあまりしません。そうするだけの元気と栄養が足りないのです。

しかし、彼らも「遊びたい!」という思いはあります。一度、目の前でお手玉やけん玉を実演してみると、目がぎゅぎゅ。試しにお手玉を渡してみると、「これは何だ?」と言いたげな顔でこちらを見えます。もう一度してみると、今度は真似をしてくれました。ただ、彼らにはお手玉を野球のキャッチボールのように投げ合うほうがおもしろかったそうです。次の日から、私を見つけてはお手玉で遊ぶようなジェスチャーを見せながら「早くあれ貸して!」と追いかけまわされました。

遊んでいる時の子どもたちはとても楽しそうに笑ってくれます。ですが、「もっと遊びたい!」とも思っていると思います。子どもたちも、栄養失調から回復すればもとの元気が出て、もっとたくさん遊べるようになると思います。引き続き暖かく子どもたちを見守って頂ければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

長崎シーボルト大学国際情報学部3年 出町卓也



BOAT 訪問授業

前回の BOAT レターでお伝えしました、BOAT 初めての出張授業を、2月25日に長崎市立滑石中学校で1年生約180人に行いました。

当日はメンバー15人が滑石中学校を訪ね、パワーポイントを使用しながら、BOATの活動を紹介しつつ、国際協力は難しいことではないということをお伝えしました。

さらに昨年行った四川大地震での支援活動についても紹介しました。実際に私たちが行った活動ということで、生徒のみなさんは熱心に耳を傾けてくれました。そのあと、クラス毎に分かれて質疑応答や感想などの発表を行いました。質疑応答では、「ぼくたちにもできる支援活動は?」や、「国内での募金活動だけではなく、自分のお金を使ってまでして現地(インドネシア、中国などの被災地)へ行こうとしたのはなぜ?」などといった質問を受けました。実際に質問を受けると、自分の思いや考えをうまく言葉にできず、しどろもどろになってしまうこともありました。また中学生の率直な質問は、今の私たちの活動についてもう一度振り返り、考えさせるきっかけとなりました。

中学生から、「世界の人のために自分でできることを少しずつしていきたいと思った」などといった感想を多く耳にしました。今回の出張授業が中学生の心に少しでも残り、何かの糧となることがあればと思います。これからも、BOATとして出張授業を行っていきたくて考えています。そのためにも、今回の授業の反省点を生かし、私たち BOAT のメンバーも日々勉強していこうと思います。



長崎大学環境科学部2年 浅井絵梨子

メンバー紹介

副代表・松延&磯道

(作画:いか)



教育学部3年 松延正彦

BOATが誇るミスタードライバー。リックマをこよなく愛する彼自身まったりしており癒しキャラに属する。そのため UFO キャッチャーで戦利品を獲得しては部屋に置いていく。熱血巨人ファンであり、またかなりのプロ野球通でもある。さらに、バスケがうまいという(意外な)一面も併せ持っている。歯の調子? いい感じだよ。

工学部2年 磯道岳歩

理論派。部屋にて遭遇する率がやや高め。部屋には彼が置きっぱなしのよくわからない化学系の本が数冊保管されている。ピシッと発言、行動するので松延と二人でなかなかいい副代表コンビであるといえる。最近バイトの呪縛から解放されてテンションあがってます。

